



2018年7月5日  
日本バルカー工業株式会社  
総務人事部 広報担当

## 世界初、当社シールトレーニングセンターが 日本海事協会認証による国際的海技トレーニングに認定

日本バルカー工業株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長兼 CEO 瀧澤利一、以下バルカー)の運営するシールトレーニングセンターが、海技訓練用シールトレーニングとして一般財団法人日本海事協会(本社 東京都千代田区、会長 富士原康一、以下 ClassNK)に認定されました。

過去において、船員の技術能力は国により異なり、大きな海難事故に繋がることも少なくありませんでした。1978年にIMO(国際海事機関)によりSTCW条約<sup>(注1)</sup>が採択され、全世界共通の船員資格の国際基準が制定されました。その資格の義務要件の1つとして、シールに関する知識や取扱い技能に関する要求事項も記述されており、シールに関する知見と技能は船舶の安全操業には欠かせないものとなりました。

シール(Sealing)とは、配管やプラントの繋ぎ目を留める(シールする)もので、内容物が漏れたり、事故が起きないように安全に使うためには長年の経験とノウハウが必要となります。バルカーでは質の高い製品の提供と併せて、お客様に適切に利用頂けるよう、独自技術による『技能の見える化』に基づく教育プログラム(シールトレーニング)をご提供し、多くの方に受講頂いております。

ClassNKは創立110年以上の歴史を持ち、全世界50以上ある船級協会の約20%(2018年1月末時点)という世界トップシェアの船級登録数を誇る国際的な権威をもつことで知られる船級協会です。同協会は海上における人命と財産の安全確保及び海洋環境の汚染防止の使命のもと、船級登録、船舶検査、ISOや海技教育訓練認証等の多種多様な事業展開をしております。

バルカーの提供するシールトレーニングはClassNKから認証を受けた実践的海技訓練であり、シールに特化した訓練としては**世界初**の認証となります。

バルカーでは今回の海技訓練用シールトレーニング等、お客様のご要望に応じた様々な分野でのシールトレーニングを提供してまいります。

以上

---

本件に関するお問い合わせ

日本バルカー工業株式会社 広報担当 峰岸

TEL: 03-5434-7370 FAX: 03-5436-0560

<https://www.valqua.co.jp/inquiry/form/jp/index.php>

---

**【用語解説】**

(注 1) STCW条約(1978年の船員の訓練及び資格証明並びに当直の基準に関する国際条約; The International Convention on Standards of Training, Certification and Watchkeeping for Seafarers, 1978): 船舶運航に従事する船員は資格を保有することが国際条約上求められており、船員資格に関する国際基準として規定しているもの。